



令和6年3月27日

越谷市長 福田晃様

株式会社アルファーズ

代表取締役社長 上原和人

アリーナの整備に向けたご支援について

越谷市様には、日頃より越谷アルファーズに対しまして、ご支援、ご協力を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

さて、当クラブは現在 B1 リーグ昇格に向けての戦いの真っ最中ではありますが、私達が目指す B1 リーグへの昇格につきましては、今後試合成績だけでなく、来たる 2026-27 シーズンからは昇格の条件といたしまして新しいホームアリーナの基準等が設けられることになっています。

現在、越谷市様には総合体育館の使用につきまして、ご配慮をいただいているところではありますが、新しいホームアリーナの基準に照らしますと残念ながら総合体育館は施設の基準を満たすことができない状況にあります。

そこで、新しい基準を満たすホームアリーナの実現を当社が目指すにあたりまして、立地条件等を考慮した結果、越谷市様が所有するイオンレイクタウンの水辺のまちづくり館および隣接するおよそ 1 万平方メートルの土地を利用した施設整備の可能性を検討させていただきたいと考えています。

つきましては、当該土地の使用などの越谷市様のご支援につきまして、特段のご配慮を賜りたく、お願い申し上げます。

今後も、バスケットボールを通した越谷市の魅力の発信、観光の振興、地域の活性化などに寄与することができますよう取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。